

第2回「R1 SPEED ENDURANCE」開催レポート**開催日：9月13日(日)****場所：R1 SPEED KARTING（茨城県常総市菅生町）**

みなさんこんにちは！

茨城県常総市のレンタルカート場「R1 SPEED KARTING」にて、6月に引き続き

「第2回 R1 SPEED ENDURANCE」が開催されました。

当日は朝まで雨が降り続くあいにくの天気でしたが、ドライバーたちの熱気が天気に打ち勝ち、レースが始まる昼過ぎには路面が完全な「ドライ」へと変化。曇り空を吹き飛ばすかのように華やかな2名のレースクイーンも登場し、会場はまるでお祭りのような活気と興奮に包まれました。今回も、仲間とワイワイ楽しむことを目的とした「チャレンジクラス」と、一瞬の隙も許さないガチンコ勝負の「プロクラス」の2つのレースが開催されました。それぞれのクラスで繰り広げられた、熱い戦いの模様を詳しくお届けします！

●【チャレンジクラス】ピット戦略が勝敗を分けた！大波乱のレース！

「とにかく耐久レースを楽しもう！」をテーマに開催されたチャレンジクラスには、友人同士や会社の同僚などで結成された個性豊かな7チームがエントリーしました。



ピットインのたびに次のカートへ次々と乗り換える

“トコロテン方式”ですが、ピット滞在時間が「60秒以上」でなければならないという絶妙なゲーム性が加わります。これにより、順位が目まぐるしく入れ替わるハラハラドキドキの展開となりました。

レース序盤、圧倒的な速さでトップを独走していたのは「D. A」。しかし、ピットイン時にまさかの「57秒」でコース復帰し痛恨のペナルティを受けることとなります。そんな大接戦をパドック沸かせる安定した走りで制したのは「JJJウィンズ」のみなさん！最後まで誰が勝つか分からない大盛り上がりの一戦となりました。

■チャレンジクラス レースリザルト

- 優勝：JJJウィンズ（110周）
- 2位：スーパーデーブ（109周）
- 3位：ギリギリのギリ（108周）
- 4位：D. A（107周 ▲2L）
- 5位：ピンピンアクセル（106周 ▲4L）
- 6位：D.D.R Spark 1号車（104周）
- 7位：D.D.R Spark 2号車（104周 ▲2L）



●全8チーム、名だたるチームが終結！！ 激アツの【プロクラス】

名だたるチームが集結したプロクラスは、「90分耐久の長丁場」

全8チームによるガチンコ勝負が幕を開けました。

今回使用したタイヤは、グリップの低い「ユニリタイヤ」。このコントロールの難しいタイヤマネジメントと、お馴染みの「60秒ピットルール」が各チームを苦しめることとなります。

■ 予選から火花を散らすスーパーラップ

決勝のグリッドを決める予選は、各チームから選出された2名のドライバーによる、わずか1周のシビアな一発タイムアタック形式。

一瞬のミスも許されない独特の緊張感がパドックに漂う中、2名が見事なアタックをまとめて見事にポールポジションを獲得したのは「のーりー&マッキー」。

続く2位には、この予選の全体最速ラップとなる「30.326秒」を叩き出した「DUO ASAKURA」がつけ、3位にはトータルタイム「30.689秒」をマークした「JJウィンズ」が滑り込みました。

トップ3が極限のスピードでしのぎを削り、予選からまさに“バチバチ”の火花散る激戦が繰り広げられました。

■【90分間の限界バトル！】 知略とスピードが交錯する超大接戦

決勝直前、レースクイーンのかなへいさん・ゆいせすさんを囲んだグリッド撮影で会場のボルテージは最高潮に！そして、いよいよ90分のロングレースがスタートしました。

序盤から接触寸前の「バンパー・トゥ・バンパー」による激しいオーバーテイクが各所で勃発！一瞬も目が離せない超至近距離バトルが展開されます。

勝敗を分けたのは、「ピットストップ60秒」の限界を狙う緻密な戦略でした。

「JJウィンズ」「のーりー&マッキー」

「DUO ASAKURA」の3チームが、ピットインのたびに目まぐるしく順位を入れ替える死闘を繰り広げます。

そして90分が経過。猛追をわずか15秒差で抑えきった

「JJウィンズ」が、見事2戦連続の優勝を果たしました！

上位3チームがすべて同一ラップでフィニッシュするという、プロクラスにふさわしい歴史的な大激戦となりました。



■プロクラス レースリザルト

- 優勝 JJウィンズ (173周)
- 2位 のーリー&マッキー (173周)
- 3位 DUO ASAKURA (173周)
- 4位 GMUレーシング (172周)
- 5位 Team F.M.K (170周)
- 6位 なまはげRacing (168周 ▲2L)
- 7位 Crazy Factory (168周 ▲2L)
- 6位 ピカピカレーシング (166周 ▲4L)

**■会場を彩った仲間たち**

レース後の表彰式も、華やかなレースクイーンのかなへいさんとゆいせすさんの2名がステージに華を添え、会場全体のテンポを最後まで華やかに盛り上げてくださいました。こうして「第2回 R1 SPEED ENDURANCE」は、大盛況のうちに幕を閉じました。

今大会は、R1では初となる実況に『ツギハギレーシング』のタコさん、ていくまさんのコンビをお迎えしました。お二人の軽快で熱いトークがレース展開をリアルタイムに伝え、パドックの盛り上がりをもさらに加速させてくれました。

また、コース上空からは『玉川屋 (@tamagawaya2631) 』さんによるドローン撮影が行われました。カートレースのスピード感とダイナミックな臨場感を捉えた素晴らしい映像を収めていただき、心より感謝申し上げます。

最後になりますが、激戦を繰り広げてくださったドライバーの皆様、そして現場やSNSから温かい声援を送ってくださったすべての皆様、本当にありがとうございました！皆様の熱い情熱のおかげで、最高の大会となりました。

■次回予告：第2回大会は11月開催決定！さらにパワーアップ!?

大興奮のうちに幕を閉じたR1 SPEED ENDURANCEですが、次回第3回大会は

【11月】に開催が決定いたしました！

次回はさらにイベントを熱く盛り上げるべく、マル秘案も現在前向きに検討中です！

ドライバーの方も、応援・観客の方も、誰もが1日中ワクワクできるサーキットイベントを目指してパワーアップしていきます。

詳細が決まり次第、順次発表いたしますのでどうぞ楽しみに！皆様の挑戦をまたお待ちしております！